

台湾(6) ● 小学校 日本との違い(2)

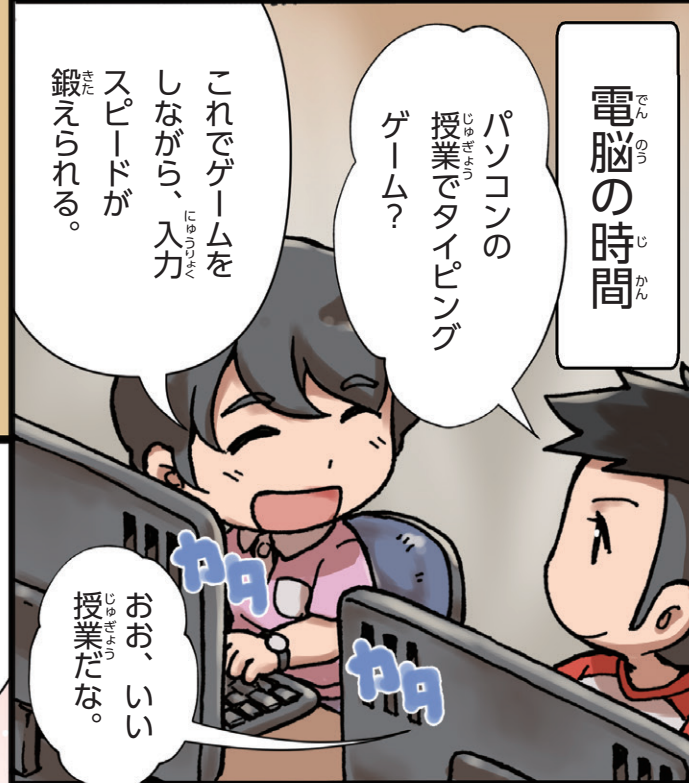
台湾の小学校では、国際化や情報教育を重視して、英語やパソコンを使った授業が日本以上に進められています。授業以外で、日本の小学校とのユニークな違いは、昼食と昼寝の時間です。台湾では、ふだん冷めたご飯は食べません。弁当も学校で温めます。昼食後は疲労回復や勉強の効率を上げるために30分ほどの昼寝タイムがあります。うらやましいですね。

英語の時間



四年生でもう英語の授業に進んでいるのか。

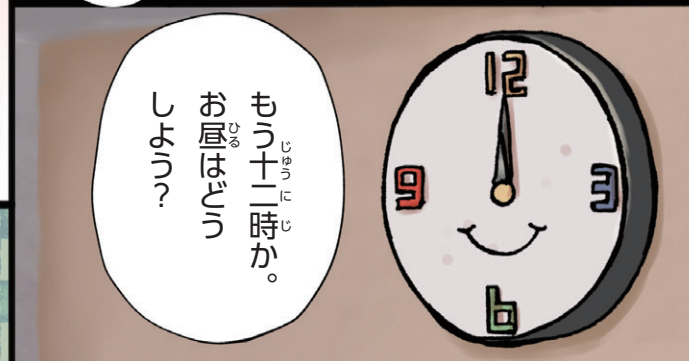
パソコンの時間



パソコンの授業でタイピングゲーム？

これでゲームをしながら、入力スピードが鍛えられる。

もう12時か。お昼はもうしつぷり...

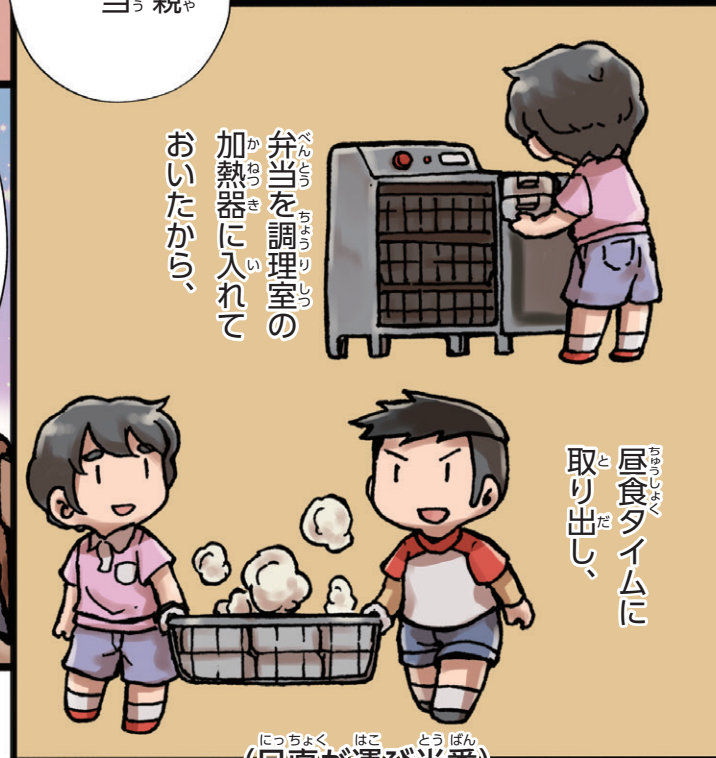


給食の学校もあるけど、



うちの学校は親が用意した弁当を食べるんだ。

昼食タイムに取り出し、



弁当を調理室の加熱器に入れておいたから、

アツアツの弁当が食べられるよ。



温かい弁当は初めてかも。

完食。

ん？予鈴？もう午後の授業が始まるのか？



昼寝タイムの合図だ。



学校で昼寝できるなんて、幸せだ！

台湾クイズ⑥

台湾の学校では昼食後どんな時間割りが設けられていますか？

- ①昼寝タイム ②大掃除 ③水泳大会

応募してくれた正解者全員にすてきなグッズをプレゼント！

応募まっています。

さらに全12問正解者には抽選で10名に図書カード3,000円をプレゼント！



制作協力：台北駐日経済文化代表処／マンガA士(エイス)

産経子どもニュース育て！子どもたち
クイズの正解者全員に素敵なプレゼント!

12回連続で掲載される「台湾シリーズ」のクイズに応募してくれた正解者の皆さん全員に、毎回すてきなプレゼントを差し上げます。

12回、全問正解者には抽選で特別賞をプレゼント!!

QRコードかホームページからアクセスしてね!
<http://www.sankeikids.com>

台湾シリーズは下記のホームページで見られます。
 台北駐日経済文化代表処
http://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/32004.html